

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター**災害時のトイレ環境への備えやおもてなしとしての快適なトイレの提供などに注目
日本で唯一のパブリックトイレ空間の課題解決と進化を目指す展示会****第5回 トイレ産業展2019**
TOILET TOKYO 2019

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2019年11月13日（水）～15日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）にて、「第5回トイレ産業展2019」を開催します。

本展示会は、トイレ環境に課題を抱えている方や、トイレ環境を活かした新たな価値を創造したい施設や企業に向けた製品・ソリューションを一堂に展示します。また、パブリックトイレに関して、建築やにおい対策などをテーマにしたセミナーも同時開催します。

社会の変化と共に求められるトイレ環境は変わり、担当者は都度その対応に頭を悩ませています。昨今の災害発生により、災害時のトイレ環境への備えや対応は喫緊の課題になっています。また、オリンピックやパラリンピック、インバウンドによる外国人観光客や増加する高齢者など、ダイバーシティへの対応も迫られています。それに加え、働き方改革・人手不足などによるオフィストイレのあり方の変化、IoT など新たなテクノロジーの台頭に伴うトイレ環境への導入の検討など、トイレに関する課題は山積みです。

本展では、「災害対策」「安全・防災」「混雑緩和」「ダイバーシティ対応」「働き方改革」「トイレ管理の効率化」「衛生、感染対策」など、「公衆」「災害」「医療」「福祉」「商業」といった様々な視点からパブリックトイレ対策にフォーカスした提案の場を用意し、トイレ対策に関心の高い関係者との情報・人的交流を促進します。お忙しいところ恐縮ですが、ぜひご取材をたまわれば幸いです。

◆開催概要

展示会名	トイレ産業展 http://www.jma.or.jp/toilet/
開催期間	2019年11月13日(水)～15日(金)10:00～17:00
会場	東京ビッグサイト 西展示棟2ホール 内
主催	一般社団法人日本能率協会
展示規模	975社/1,920ブース (合同開催展含む・9月末現在)
出展製品	ダイバーシティ対応、子育て、衛生、感染対策、トイレ管理の効率化、安全・防災、施設の価値向上、災害対策、大型イベント・野外、スマート・次世代トイレ 他
来場予定者数	50,000名 (合同開催展含む)
来場対象	トイレ環境の管理に課題を持っている方、トイレを活用して新たな価値を創りたい方 公共・文教施設（官公庁、自治体、学校・幼稚園・保育園）、医療、福祉・介護施設、ホテル・旅館（宿泊施設）店舗・商業施設、飲食・娯楽施設、小売・専門店、ビルオーナー・不動産・マンション管理、オフィス担当者、イベント施設・ミュージアム、駅、サービスエリア、清掃・メンテナンスサービス、建築・設計、トイレ関連メーカーほか
同時開催展	トイレ・バス・キッチン空間・設備フェア（西展示棟） https://www.jma.or.jp/homeshow/toilet/ 消臭・脱臭・防臭ソリューション展（南展示棟4ホール香りデザイン東京内） https://www.jma.or.jp/aromadesign/outline/odor.php ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO（南展示棟3・4ホール） https://www.jma.or.jp/BMCL/

【取材に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：川村

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL：03-3434-8620/090-6038-4599 E-mail: jmapr@jma.or.jp

【取材のご案内】

公式HPの「プレスの方へ（<http://www.jma.or.jp/toilet/press/index.php>）」をご覧ください。

第5回！『トイレ産業展』注目出展企業・製品のご紹介（一部抜粋）

仮設トイレ「快適トイレ」

日野興業（ブース番号：W2X-08）



国土交通省の直轄現場のみならず、県や市など自治体も「快適トイレ」の導入に力を入れています。

快適トイレをさらに進化させたご提案として、エアコンを設置したオールインワンタイプのトイレ「WGX-WCLHP 快適」、簡易水洗式トイレの臭いを防ぐ防臭防虫剤「快適トイレのもと」、その他新商品や、現場を快適に過ごすための様々なアイテムを展示します。

次世代型トイレ 完全自己処理型水洗トイレ
TOWAILET（トワイレ）

伊藤忠商事/ニシム電子工業（ブース番号：W2Z-16）



新しい浄化処理技術（特許出願中）と、再生可能エネルギー蓄電池システムを搭載した、ライフラインが不要な、置くだけ手間いらずの「完全自己処理型水洗トイレ」です。TOWAILETは、災害につよい街づくりを提案します。

水を使わずオガクズを使うバイオトイレ
"Bio-Lux"

正和電工（ブース番号：W2X-17）



バイオトイレ"Bio-Lux"は水を使わずオガクズを有効活用し、使用後のオガクズは肥料として地球に循環する事が出来る、水を使わない自己完結型トイレです。当社のバイオトイレと新浄化装置を併用する事で、下水道のいない循環型の生活環境を造る事が出来ます。環境に優しく、災害にも強いバイオトイレです。

使い切りお尻洗浄機「お尻シャワシャワ」

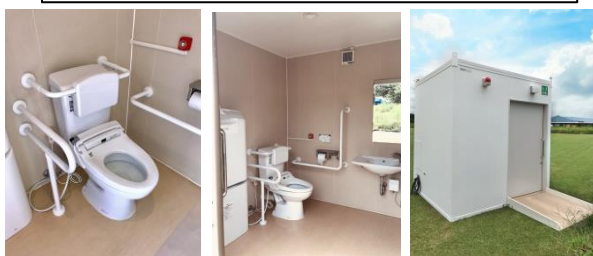
徳重（ブース番号：W2Z-18）



外出先や作業現場などで「シャワー式トイレがない・・・困ったなあ」または「誰が使用したかわからないので使用することに抵抗がある」といったご経験はありませんか。または災害時にはライフラインが止まってしまい、シャワー式トイレが使用できないことも考えられます。ポーチやポケットに入るコンパクトな大ききで私だけの使い切りお尻洗浄機「お尻シャワシャワ」いざというときに安心です。

移動式トイレ「やさしいトイレ」

隆和工業（ブース番号：W2Z-12）



簡単設置！
4t ユニック車で運んで吊っておろすだけで設置可能！設置後に給水排水工事を自社で行うので、すぐにご使用いただけます。
バリアフリー対応なので車イスの方も安心♪
おむつ交換台も常設していますので、小さいお子様連れの方も気軽にご使用いただけます。

トイレ×IoTソリューション tomole(トモレ)

ウイン・コンサル (ブース番号: W2Z-10)



使用状況の見える化によるトイレ環境のサービス向上、清掃オペレーション改善に貢献すべく、トイレ×IoTソリューション『tomole(トモレ)』を展開しています。

トイレの使用状況をリアルタイムで確認でき、設備情報の表示、閉じこもりの通知、利用者から施設管理者への汚れ通知、使用状況の統計データの確認が可能です。導入により「トイレ難民の軽減 = 生産性の向上」、「閉じこもり通知 = 急病や事故の早期発見」、「清掃オペレーションの改善 = 清掃コストの最適化」が期待できます。

画期的な商品・サービスを提供している出展者が多数ご出展しています。

出展企業・製品は公式ホームページの「出展者検索サイト」で公開しておりますので、是非ご覧ください。

<https://jmacv.herokuapp.com/jhs2019/webguide/search?>

セミナープログラムのご紹介

11月14日、15日は関連講演プログラムも開催します。

駅トイレの進化や、男女ともに快適に使用できる仮設トイレ「快適トイレ」とその暑さ対策について、災害時・被災地のトイレ問題、悪臭問題など、注目のテーマが揃っています。

聴講無料・事前登録制となっています。

<11月14日(木) 10:30~11:30>

駅トイレ進化における小田急電鉄の取り組み(仮)

設計事務所ゴンドラ 代表 日本トイレ協会 副会長 小林 純子 様 ほか

<11月14日(木) 12:30~13:30>

被災地のトイレ状況及 悪臭の調査と消臭について

長崎国際大学 教授 佐藤 博 様

<11月14日(木) 16:00~16:40>

快適な現場づくり、快適トイレと暑さ対策について

積水ハウスグループ 積和建設神奈川株式会社 藤沢事業所 所長 高橋 勝彦 様

大東建託株式会社 技術教育部 課長 茂田 守裕 様

全国低層住宅労務安全協議会 快適トイレ推進プロジェクト プロジェクトサブリーダー 谷本 亘 様

<11月15日(金) 15:00~16:00>

災害時のトイレ問題、意識・知識・備えが大事!

経済産業省 製造産業局 生活製品課 住宅産業室

高知県林業振興・環境部 環境対策課

一般社団法人日本トイレ協会・運営委員 新妻 普宣 様

一般社団法人日本トイレ協会・運営委員 谷本 亘 様

【本イベントに関するお問い合わせ先】 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

トイレ産業展事務局 (担当: 石郷岡 (いしごうおか)、田部 (たなべ))

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL: 03-3434-1988/FAX: 03-3434-8076 E-mail: bmhf-cl@jma.or.jp

HP: <http://www.jma.or.jp/toilet/>